

ZC セミナーBS の結果報告

平成 28 年 12 月 8 日

指導力育成委員会

副委員長 L 加藤 敏彦

1、 ZC のリーダーシップとは

RC,ZC の連携が必要

キャビネットからの協力事項や提案事項については、ゾーン全体で協議することが望ましい

任期終了後も、ゾーン内クラブ間の連携役となる

コミュニケーション能力をつける

ライオンズのルールを熟知する必要がある

次年度に向けて、十分な引継ぎが必要

情報伝達力と実行力が必要

キャビネット要請事項やガバナー諮問事項などは正確な情報を集めて

正確にクラブへ伝達、実行に向けてクラブに働きかける

ゾーンにより、ZC の置かれる立場が異なっているので、まずはゾーン内の状況を把握する必要がある

ZC セミナーは、新旧 ZC 出席の上、現状の問題点、改善点を話し合う事が重要

ZC は、ゾーン内クラブの指導役より、まとめ役となるべき

ZC は輪番制が公平な選択ではなく、クラブおよびゾーンに貢献したライオンが適任である

問題点

キャビネットからの依頼事項が多い

新しい取り組みやアクティビティを理解してもらうことが難しい

2、 現状クラブの問題点と打開策

(問題点)

LC のことを理解しているメンバーが少ない

会員数の減少とメンバーの高齢化、年会費の問題

NPO との違いは何か？

会員減少に歯止めがかからないのは何故か？

古参メンバーと新入会員との意見の相違

(打開策)

クラブ活性化の成功事例を知る

若いメンバーは仕事重視になりがちであり、ビジネス交流を求めている

Z内メンバーの減少は活動にも支障をきたすので会員増強は不可欠

会員増強スペシャリストチームをキャビネットに常設する

R,Zの編成を見直して活動や相互交流が出来る環境作りが必要

社会貢献の重要性や自身にとっての必要性、**LC**としての社会に貢献

していることを誇りに思える活動の継続